

## 参考 ごみ量比較に関する参考資料

平成 22 年度における、環境省『一般廃棄物処理実態調査結果』をもとにした、1 人 1 日当たりごみ総排出量、リサイクル率、最終処分量をそれぞれのケースで比較すると、以下の通りとなる。

### (1) 1 人 1 日当たりごみ総排出量

表 1 1 人 1 日当たりごみ総排出量の比較

	全国平均		全国(5~10 万人の市)平均		埼玉県平均		埼玉県(5~10 万人の市)平均		吉川市	
	量	構成比	量	構成比	量	構成比	量	構成比	量	構成比
区市町村数※	1750 区市町村		267 市		64 市町村		19 市		-	
単位	g/人・日	%	g/人・日	%	g/人・日	%	g/人・日	%	g/人・日	%
生活系ごみ収集量	598	65.4	647	69.5	670	72.2	682	75.7	656	71.6
事業系ごみ収集量	262	28.6	239	25.6	205	22.1	188	20.9	193	21.0
集団回収量	55	6.0	46	4.9	54	5.8	31	3.4	67	7.4
合計(ごみ総排出量)	915	100	933	100	929	100	901	100	916	100

※東京 23 区は 23 区分合計のみ記載されているが、区市町村数としては、23 区としている。

#### 1) 全国同規模(人口 5~10 万人)市での比較(267 市)

全国の人口規模 5~10 万人の 267 市で比較した結果は下図のとおりで、最大は銚子市の 1,390(g/人・日)、最小は三豊市の 646(g/人・日)、267 市平均は 933(g/人・日)で、吉川市は多い方から 138 番目(916(g/人・日))となっている。

構成比は、平均よりも事業系が低く、生活系、集団回収量がやや高い。

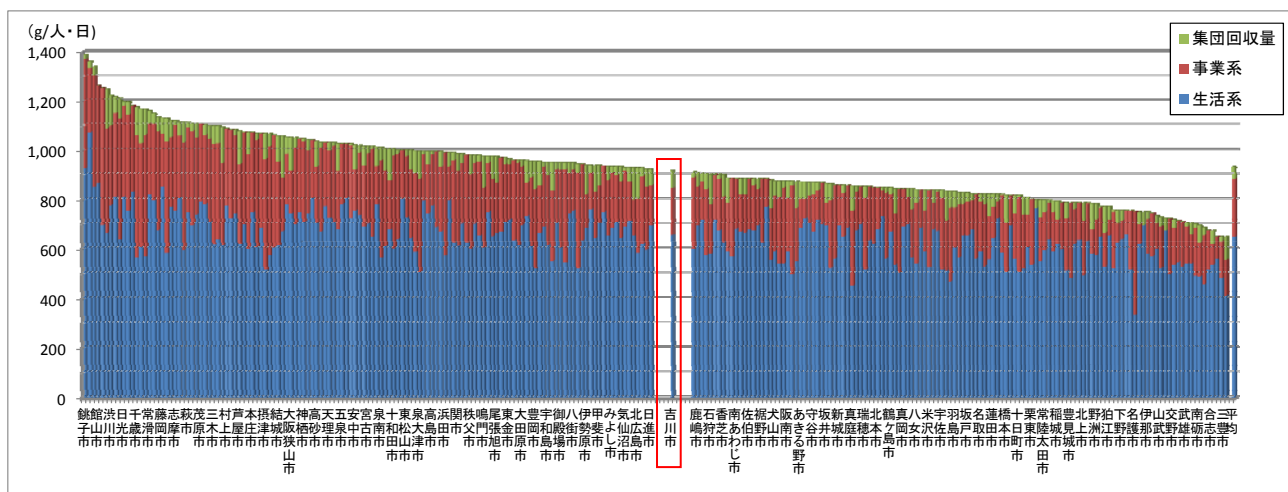


図 1 1 人 1 日当たりごみ総排出量の比較【全国(人口 5~10 万人の市)】

注) 一部の都市(吉川市と近い値の市)については、吉川市を見やすくするため非表示にしている。

## 2) 埼玉県内全市町村での比較(64 市町村)

埼玉県内の全 64 市町村で比較した結果は下図の通りで、最大は深谷市の 1,155(g/人・日)、最小は東秩父村の 627(g/人・日)、64 市町村平均は 929(g/人・日)で、吉川市は多い方から 23 番目 (916(g/人・日)) となっている。

構成比は、平均よりも生活系が低く、集団回収量が高い。事業系はほとんど変わらない。

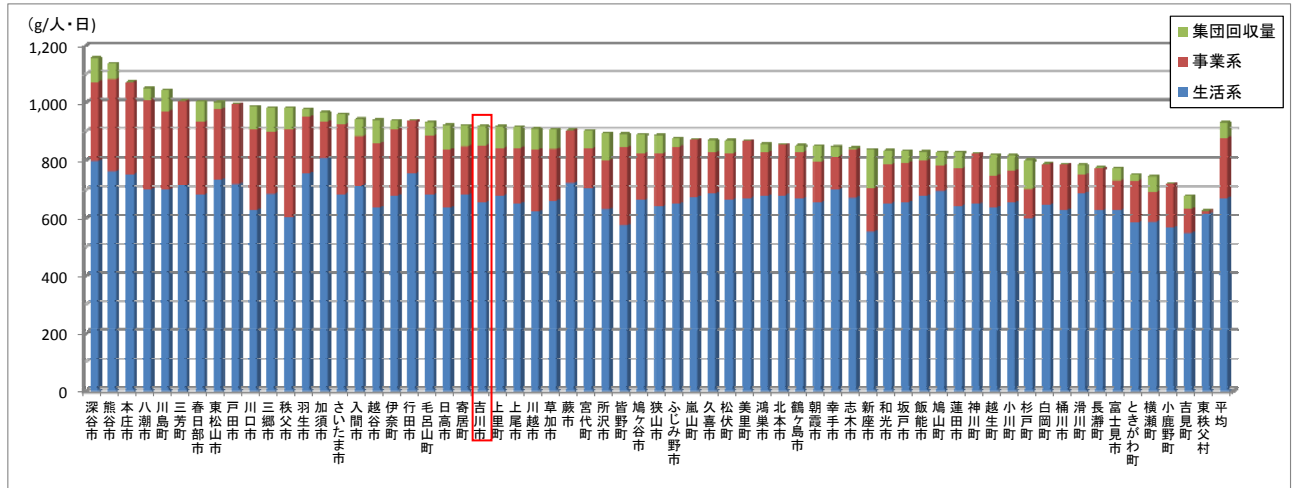


図 2 1 人 1 日当たりごみ総排出量の比較【埼玉県(全市町村)】

## 3) 埼玉県内同規模(人口 5~10 万人)市での比較(19 市)

埼玉県内の人口規模 5~10 万人の 19 市で比較した結果は下図の通りで、最大は本庄市の 1,071(g/人・日)、最小は桶川市の 785(g/人・日)、19 市平均は 901(g/人・日)で、吉川市はごみ量の多い方から 8 番目 (916(g/人・日)) となっている。

構成比は、平均とほとんど変わらない。

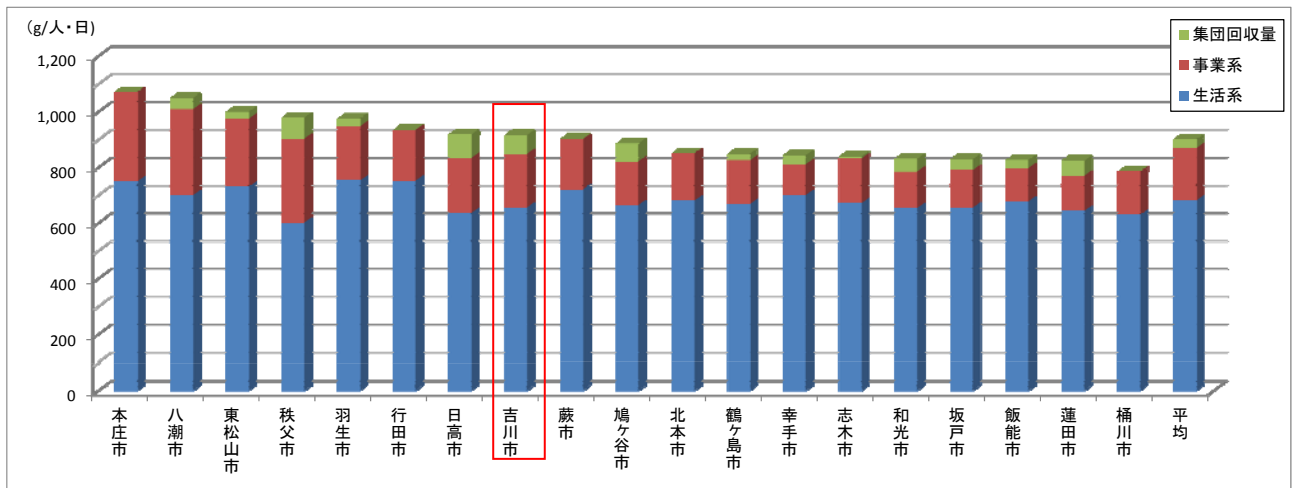


図 3 1 人 1 日当たりごみ総排出量の比較【埼玉県(人口 5~10 万人の市)】

(2) リサイクル率

表2 リサイクル率の比較

	全国平均		全国(5~10万人の市)平均		埼玉県平均		埼玉県(5~10万人の市)平均		吉川市	
	区市町村数※	1750 区市町村	267 市		64 市町村		19 市		-	
	割合	構成比	割合	構成比	割合	構成比	割合	構成比	割合	構成比
単位	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
直接資源化率	4.8	23.0	5.6	26.6	6.8	28.1	7.9	28.5	6.3	30.9
中間処理後再生利用率	10.0	48.1	10.4	49.7	11.6	48.1	16.4	59.2	6.7	32.8
集団回収率	6.0	28.9	5.0	23.7	5.8	23.8	3.4	12.4	7.4	36.3
リサイクル率	20.8	100	20.9	100	24.2	100	27.7	100	20.3	100

※東京 23 区は 23 区分合計のみ記載されているが、区市町村数としては、23 区としている。  
 ※構成比とはリサイクル率を 100 としたときの直接資源化率等の構成比率を指す。

1) 全国同規模(人口 5~10 万人)市での比較(267 市)

全国の人口規模 5~10 万人の 267 市で比較した結果は下図のとおりで、最大は日高市の 99.7(%)、最小は由利本荘市の 1.9(%)、267 市平均は 20.9(%)で、吉川市は少ない方から 151 番目 (20.3(%) ) となっている。

構成比は、平均よりも中間処理後再生利用率が低く、直接資源化率、集団回収率がやや高い。

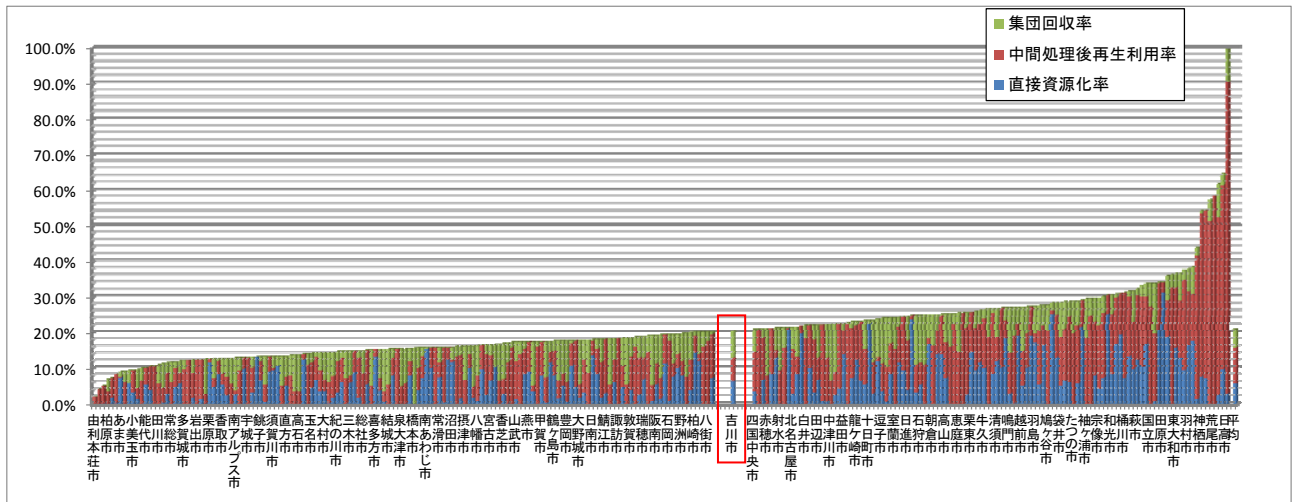


図4 リサイクル率の比較【全国(人口 5~10 万人の市)】

注) 一部の都市(吉川市と近い値の市)については、吉川市を見やすくするため非表示にしている。

## 2) 埼玉県内全市町村での比較(64 市町村)

埼玉県内の全 64 市町村で比較した結果は下図の通りで、最大は日高市の 99.7(%)、最小は八潮市の 12.2(%)、64 市町村平均は 24.2(%)で、吉川市は少ない方から 16 番目 (20.3(%) ) となっている。構成比は、平均よりも中間処理後再生利用率が低く、直接資源化率、集団回収率がやや高い。

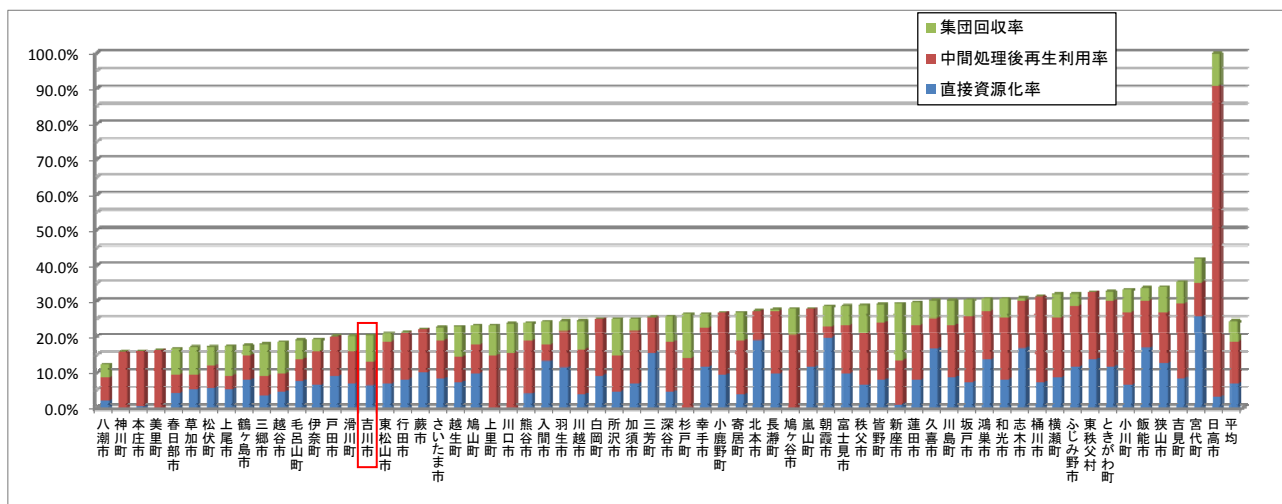


図 5 リサイクル率の比較【埼玉県(全市町村)】

## 3) 埼玉県内同規模(人口 5~10 万人)市での比較(19 市)

埼玉県内の人口規模 5~10 万人の 19 市で比較した結果は下図の通りで、最大は日高市の 99.7(%)、最小は八潮市の 12.2(%)、19 市平均は 27.7(%)で、吉川市は少ない方から 4 番目 (20.3(%) ) となっている。

構成比は、平均よりも中間処理後再生利用率が低く、直接資源化率、集団回収率が高い。

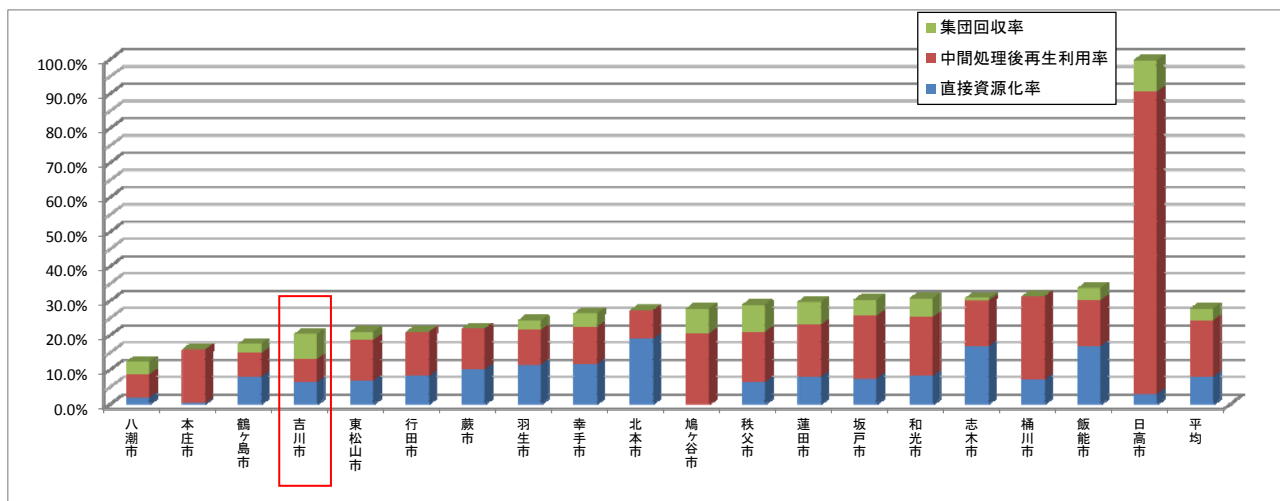


図 6 リサイクル率の比較【埼玉県(人口 5~10 万人の市)】

(3) 最終処分量 (1人1日当たり)

表3 最終処分量 (1人1日当たり) の比較

	全国平均		全国(5~10万人の市)平均		埼玉県平均		埼玉県(5~10万人の市)平均		吉川市	
	量	構成比	量	構成比	量	構成比	量	構成比	量	構成比
区市町村数※	1750 区市町村		267 市		64 市町村		19 市		-	
単位	g/ 人・日	%	g/ 人・日	%	g/ 人・日	%	g/ 人・日	%	g/ 人・日	%
直接 最終処分量	13.3	13.7	16.3	16.5	0.5	1.0	1.8	3.7	0.0	0.0
焼却残渣量	69.9	71.7	65.5	66.3	41.9	76.7	31.5	65.1	77.6	86.2
処理残渣量	14.3	14.7	17.1	17.3	12.2	22.3	15.0	31.1	12.4	13.8
最終処分量	97.6	100	98.8	100	54.6	100	48.3	100	90.0	100

※東京 23 区は 23 区分合計のみ記載されているが、区市町村数としては、23 区としている。

1) 全国同規模(人口 5~10 万人)市での比較(267 市)

全国の人口規模 5~10 万人の 267 市で比較した結果は下図のとおりで、最大は岩見沢市の 786.5 (g/人・日)、最小は北本市等 (12 市) の 0.0(g/人・日)、267 市平均は 98.8(g/人・日)で、吉川市は多い方から 149 番目 (90.0(g/人・日)) となっている。

構成比は、平均よりも直接最終処分量、処理残渣量が低く、焼却残渣量が高い。

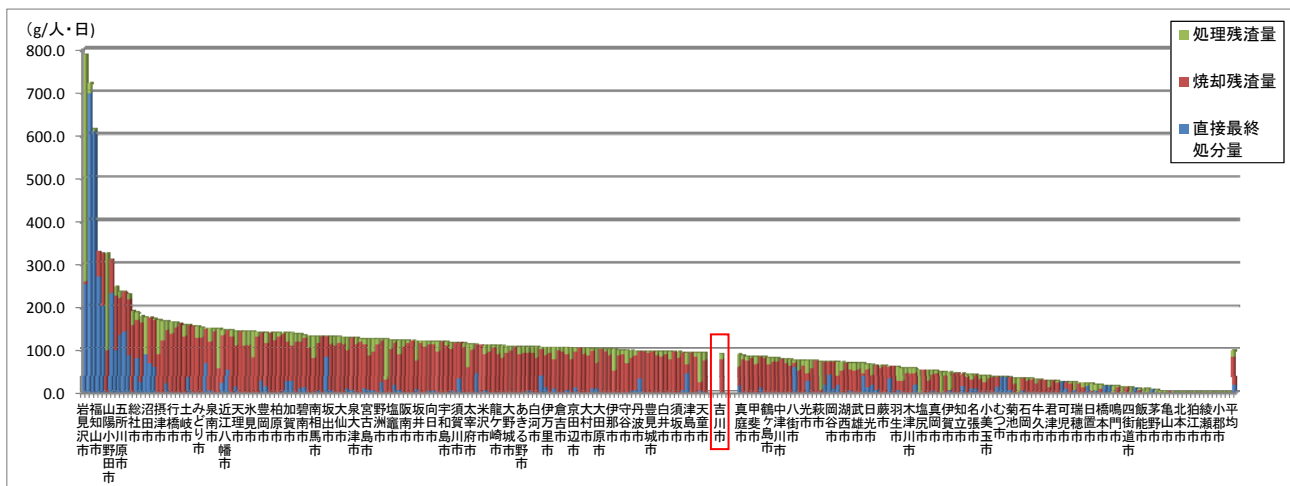


図7 最終処分量(1人1日当たり)の比較【全国(人口 5~10 万人の市)】

注) 一部の都市(吉川市と近い値の市)については、吉川市を見やすくするため非表示にしている。

2) 埼玉県内全市町村での比較(64 市町村)

埼玉県内の全 64 市町村で比較した結果は下図の通りで、最大は東松山市の 121.4(g/人・日)、最小は北本市と吉見町の 0.0(g/人・日)、64 市平均は 54.6 (g/人・日)で、吉川市は多い方から 7 番目 (90.0 (g/人・日)) となっている。

構成比は、平均よりも直接最終処分量、処理残渣量が低く、焼却残渣量が高い。

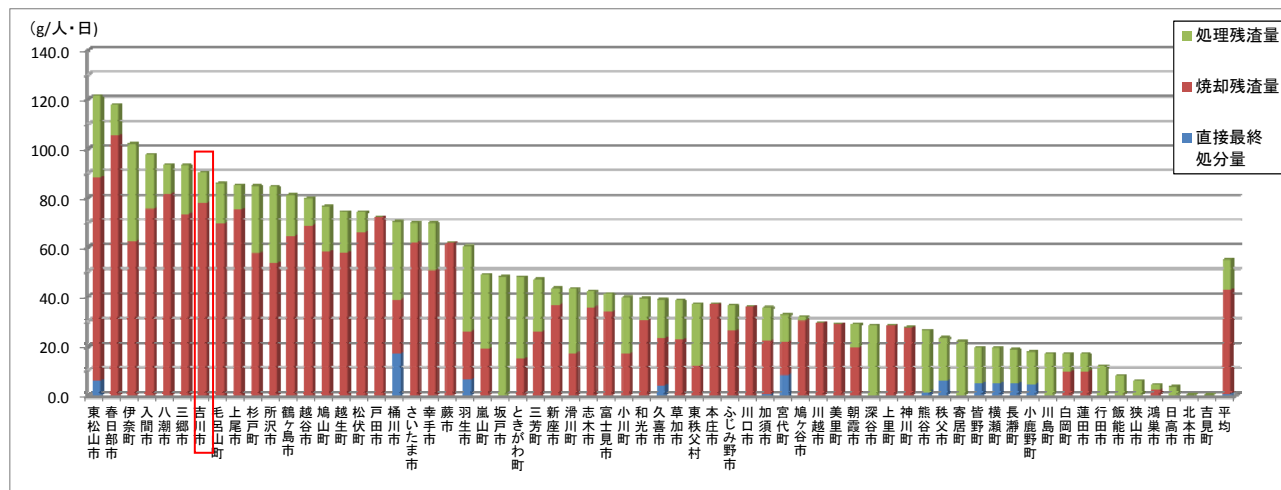


図 8 最終処分量(1 人 1 日あたり)の比較【埼玉県(全市町村)】

3) 埼玉県内同規模(人口 5~10 万人)市での比較(19 市)

埼玉県内の人口規模 5~10 万人の 19 市で比較した結果は下図の通りで、最大は東松山市の 121.4(g/人・日)、最小は北本市の 0.0(g/人・日)、19 市平均は 48.3(g/人・日)で、吉川市は多い方から 3 番目 (90.0(g/人・日)) となっている。

構成比は、平均よりも直接最終処分量、処理残渣量が低く、焼却残渣量が高い。

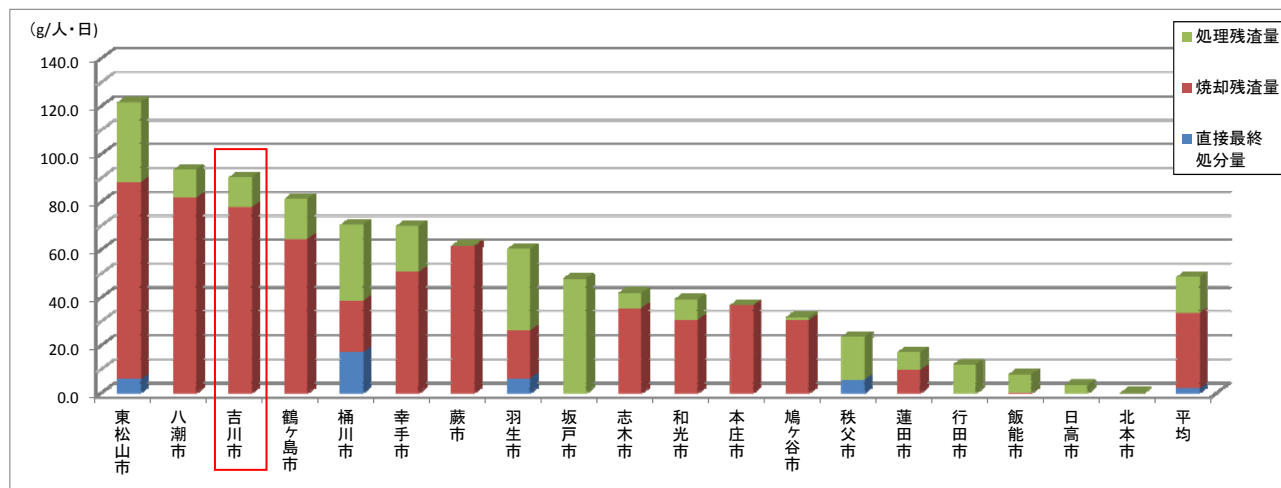


図 9 最終処分量(1 人 1 日あたり)の比較【埼玉県(人口 5~10 万人の市)】